

**No.1**  
■発行／奈良市議会  
■編集／奈良市議会委員会

# 奈良市議会だより

〒630 奈良市二条大路南1-1  
奈良市議会事務局  
☎ (0742) 34-4734



## 60年度 総予算九七〇億三八〇円を可決

昭和六十年三月定例会は、三月八日から同月二十五日までの十八日間の会期で開きました。この議会では、八日の開会初日に、五十九年度当初予算は二百五十一億一千五百零九千九百六十件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。

西市政による初めての新年度予算を審議す度當初予算と議案三十二件が、また六十年度當初予算は三百四十億六千八百万円、都市下水設備七億一千一百円、同和対策八億三千万円、低所得者福祉対策三十七億一千一百円、公國整備一千二百三十億一千三百円、住宅関係急医療一千五百八百万円、老健事業九千一百円、清掃費五千八百円、教育費十六億三千五百九千九百六十件を上程し、五十九年度關係議案は質疑、一般質問終了後の十三件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。

議長 橋本 和信

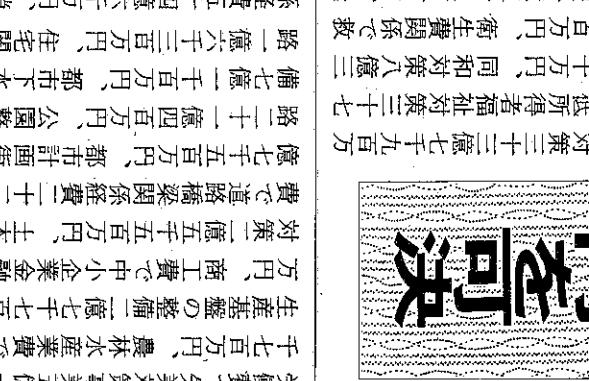
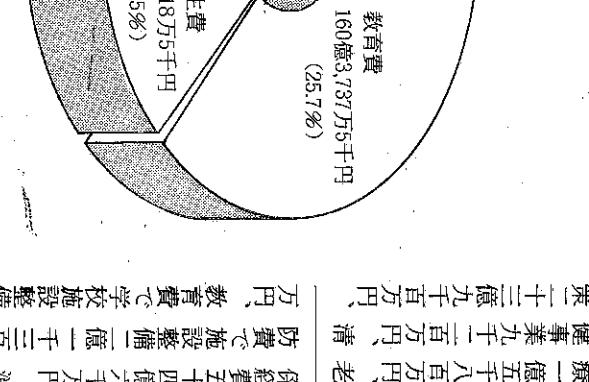
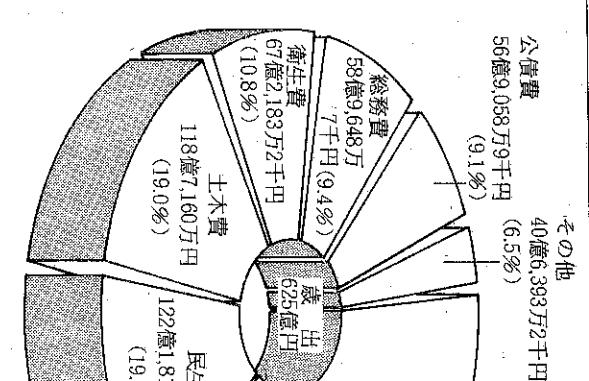
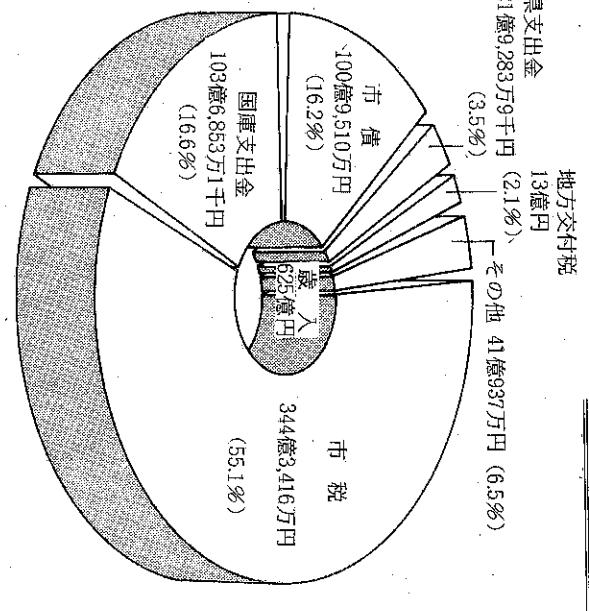
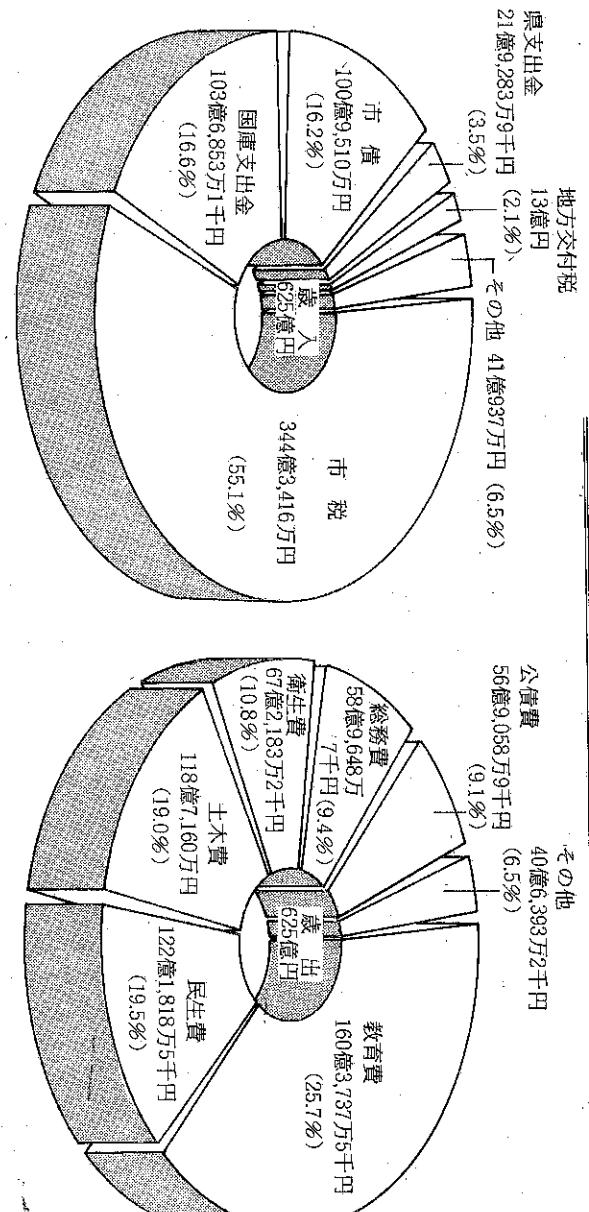
### （創刊）によせて

西市政による初めての新年度予算を審議す度當初予算は三百四十億六千八百万円、都市下水設備七億一千一百円、同和対策八億三千万円、低所得者福祉対策三十七億一千一百円、公國整備一千二百三十億一千三百円、住宅関係急医療一千五百八百万円、老健事業九千一百円、清掃費五千八百円、教育費十六億三千五百九千九百六十件を上程し、五十九年度關係議案は質疑、一般質問終了後の十三件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。

西市政による初めての新年度予算を審議す度當初予算は三百四十億六千八百万円、都市下水設備七億一千一百円、同和対策八億三千万円、低所得者福祉対策三十七億一千一百円、公國整備一千二百三十億一千三百円、住宅関係急医療一千五百八百万円、老健事業九千一百円、清掃費五千八百円、教育費十六億三千五百九千九百六十件を上程し、五十九年度關係議案は質疑、一般質問終了後の十三件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。

## 一般会計 625億円

西市政による初めての新年度予算を審議す度當初予算は三百四十億六千八百万円、都市下水設備七億一千一百円、同和対策八億三千万円、低所得者福祉対策三十七億一千一百円、公國整備一千二百三十億一千三百円、住宅関係急医療一千五百八百万円、老健事業九千一百円、清掃費五千八百円、教育費十六億三千五百九千九百六十件を上程し、五十九年度關係議案は質疑、一般質問終了後の十三件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。



西市政による初めての新年度予算を審議す度當初予算は三百四十億六千八百万円、都市下水設備七億一千一百円、同和対策八億三千万円、低所得者福祉対策三十七億一千一百円、公國整備一千二百三十億一千三百円、住宅関係急医療一千五百八百万円、老健事業九千一百円、清掃費五千八百円、教育費十六億三千五百九千九百六十件を上程し、五十九年度關係議案は質疑、一般質問終了後の十三件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。

西市政による初めての新年度予算を審議す度當初予算は三百四十億六千八百万円、都市下水設備七億一千一百円、同和対策八億三千万円、低所得者福祉対策三十七億一千一百円、公國整備一千二百三十億一千三百円、住宅関係急医療一千五百八百万円、老健事業九千一百円、清掃費五千八百円、教育費十六億三千五百九千九百六十件を上程し、五十九年度關係議案は質疑、一般質問終了後の十三件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。

西市政による初めての新年度予算を審議す度當初予算は三百四十億六千八百万円、都市下水設備七億一千一百円、同和対策八億三千万円、低所得者福祉対策三十七億一千一百円、公國整備一千二百三十億一千三百円、住宅関係急医療一千五百八百万円、老健事業九千一百円、清掃費五千八百円、教育費十六億三千五百九千九百六十件を上程し、五十九年度關係議案は質疑、一般質問終了後の十三件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。

西市政による初めての新年度予算を審議す度當初予算は三百四十億六千八百万円、都市下水設備七億一千一百円、同和対策八億三千万円、低所得者福祉対策三十七億一千一百円、公國整備一千二百三十億一千三百円、住宅関係急医療一千五百八百万円、老健事業九千一百円、清掃費五千八百円、教育費十六億三千五百九千九百六十件を上程し、五十九年度關係議案は質疑、一般質問終了後の十三件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。

西市政による初めての新年度予算を審議す度當初予算は三百四十億六千八百万円、都市下水設備七億一千一百円、同和対策八億三千万円、低所得者福祉対策三十七億一千一百円、公國整備一千二百三十億一千三百円、住宅関係急医療一千五百八百万円、老健事業九千一百円、清掃費五千八百円、教育費十六億三千五百九千九百六十件を上程し、五十九年度關係議案は質疑、一般質問終了後の十三件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。

西市政による初めての新年度予算を審議す度當初予算は三百四十億六千八百万円、都市下水設備七億一千一百円、同和対策八億三千万円、低所得者福祉対策三十七億一千一百円、公國整備一千二百三十億一千三百円、住宅関係急医療一千五百八百万円、老健事業九千一百円、清掃費五千八百円、教育費十六億三千五百九千九百六十件を上程し、五十九年度關係議案は質疑、一般質問終了後の十三件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。

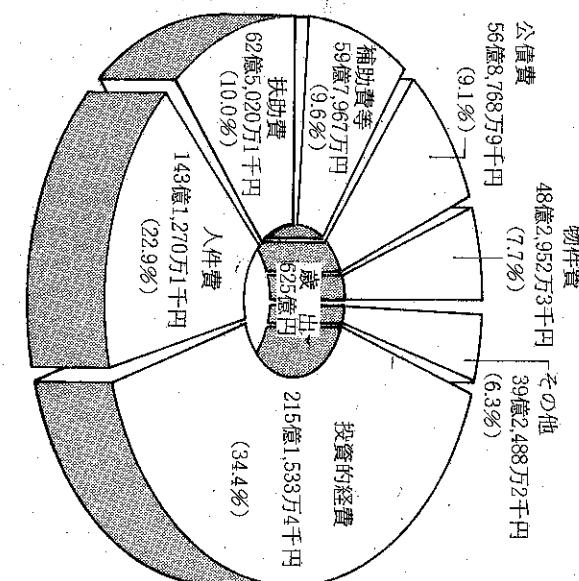
西市政による初めての新年度予算を審議す度當初予算は三百四十億六千八百万円、都市下水設備七億一千一百円、同和対策八億三千万円、低所得者福祉対策三十七億一千一百円、公國整備一千二百三十億一千三百円、住宅関係急医療一千五百八百万円、老健事業九千一百円、清掃費五千八百円、教育費十六億三千五百九千九百六十件を上程し、五十九年度關係議案は質疑、一般質問終了後の十三件は同日設置の子算特別委員会で審査し、二十三日再開した本会議で、新たに提案された追加議案五件を含め四十五件をすべて原案どおり可決・同意して閉会しました。

# 奈良市よりみ住

三月十一日再開した本会議で、七名の議長から謝意を表す質問をしました。

## 百億円を超えた市債

答	五千八百億円の補助金 削減に付いては、市長会とし た。この削減を国は六十年度 需要額と収入額により算出 た。これで財政が伸長する奈良市 も行わると考るのと、さ らに市長会を通じて國に要望 していきたい。
問	六十年度の地方交付税 の総額は〇・九%の伸びに なつていて、土地の取得等のためである。 する交付税は、対前年度比で五 一・五%もの大幅な減となつ ているのはなぜか。
問	六十年度の地方交付税 行為、公債費の残高は合計 また市では六十年度の投資 的経費が一百五十九億三千九百五十人 千五百十万元が市債で充当さ れてい。これは今後の財政 硬直化の要因にならないか。
問	市税の伸びは、五十五 年年度は一・三%となつて いた。これに關連して現在、債務 負担行為、繰繕費、市債残高 の合計額は市民一人当たり より、安定財源の基盤がある のよううに見えるが、この伸 どれだけになるか。



答 具体的な構想について、昨年、東京で行われた「奈良市関西文化学術研究会」による「二十一世紀に向けてのシノボル」と題する都市建設協議会をつくり、全国の市長、学者、地域代表団による意見を聞いて奈良市の基本方針を進めていく考え方である。

問 市長の施政方針によると、は、そのほどんどが受けとめられていない。今や世界の人々は核と和平に大きな関心を持ち、核の恐怖から身を守ることとしている。国際文化観光都市と位置づけられた奈良市は非核、平和都市であることに意昧らしが、このよいうな件とともに、つまりよりの基本方針が先決である。住みよいまちは奈良市はいろいろの面で犯していないか。

答 平和は本来、国際問題には必ずしも名前をもつていて、市長として市民が、自治体にとっても平和が戦争を通して、よく認識しがれども、もともと奈良市は、わかれられない。文革後の中国では文字の簡素化をしていて、それで出発点で誤りを犯していないか。

問 市長の諮問機関となるアイデンティティ・ナラ懇話会は主體性、同一性といふくりを進め市長としているが、自治体にとつても平和主義者には、いよいよいまが、自治体にとつても平和が、自治体にとつても平和を追求する業務の研發をした上で拡大を図りました。民間委託とオフィス・オート・ショウ化で、市では新年度からペナントを置くことにした。

問 政府の地方行政大綱にいふ。将来の人口増の中で生活環境を見直しと、大綱に示された事業の見直しと、大綱にて検討したり、員会を設置して検討したり、事務処理の機械化、職員定数の減、機構の整備を進めている。

答 行政の効率化はコストだけで判断するのはむずかしい。民間委託については、個々の業務内容については、個々の減、機構の整備を進めている。民間委託については、個々の業務内容については、個々の減、機構の整備を進めている。

問 市長は、「二十一世紀に向けてのシノボル」と題する都市建設協議会をつくり、全国の市長、学者、地域代表団による意見を聞いて奈良市の基本方針を進めていく考え方である。

答 具体的な構想について、昨年、東京で行われた「奈良市関西文化学術研究会」による「二十一世紀に向けてのシノボル」と題する都市建設協議会をつくり、全国の市長、学者、地域代表団による意見を聞いて奈良市の基本方針を進めていく考え方である。

問 市長の施政方針によると、は、そのほどんどが受けとめられていない。今や世界の人々は核と和平に大きな関心を持ち、核の恐怖から身を守ることとしている。国際文化観光都市と位置づけられた奈良市は非核、平和都市であることに意昧らしが、このよいうな件とともに、つまりよりの基本方針が先決である。住みよいまちは奈良市は、いよいよいまが、自治体にとつても平和が、自治体にとつても平和を追求する業務の研發をした上で拡大を図りました。民間委託とオフィス・オート・ショウ化で、市では新年度からペナントを置くことにした。

問 政府の地方行政大綱にいふ。将来の人口増の中で生活環境を見直しと、大綱にて検討したり、員会を設置して検討したり、事務処理の機械化、職員定数の減、機構の整備を進めている。

答 行政の効率化はコストだけで判断するのはむずかしい。民間委託については、個々の業務内容については、個々の減、機構の整備を進めている。

問 市長は、「二十一世紀に向けてのシノボル」と題する都市建設協議会をつくり、全国の市長、学者、地域代表団による意見を聞いて奈良市の基本方針を進めていく考え方である。

答 具体的な構想について、昨年、東京で行われた「奈良市関西文化学術研究会」による「二十一世紀に向けてのシノボル」と題する都市建設協議会をつくり、全国の市長、学者、地域代表団による意見を聞いて奈良市の基本方針を進めていく考え方である。

の役割と都市と構想に關連して本市では整備基本計画の確立や建設推進協議会の設置をうたつていい。その時期と内容を聞かせてはしまだ将来、完成する関西新空港へは、どのようにアプローチして明確ではない。その時期についたいと古代文化ゾーンとしての役割を持つのである。このため、現構想に對して、奈良市は古代在進めている朱雀大路の復元はか考古学博物館や国際級ホーリーの誘致などによって古跡の軸にしたいといふが、現在のところ奈良から新空港への道路網に若干不便さがある。このため将来は、第二阪奈道路を近畿自動車道でつくる方針で、県、国鉄に実現するようお願いしたいと考えておる。

三  
二  
一

# 奈良市議会だより

## 一貫した福祉施設で住民の創意と活力を

住民福祉

答 これらは地域住民の連帯感を強めたボランティア活動が必要と思ふ。そのためにも、その対策は、おける実態はどうか。また、市に基盤である。教育委員会としては、教員各研修会を初め、文部省が作成した冊子を配布し、研修の成果を上げた。また、常な高齢者にもっと活動に参加してもらいたい」と思ふ。

問 高齢化問題は地域住民の連帯感を強めて地元行政思ふ。そこで、老人保健法に基づく健

康診査の受診率を向上させる。寝たきりは、中学校の生徒指導会に「いじめ」に関する調査結果は、「いじめ」をされた児童生徒の一人が一回しか出できない。結果は、「いじめ」をされた児童生徒の一人が五十一・六%となつていて、対策として鴻ノ池競技場の現状である。答 受診率の六十年度の目標は三〇%だが、六十一年度は五〇%と引き上げていて。受診の周知徹底を図りながら、市長の見解を聞きたい。

答 市の総人口に対する高齢者は八・八%である。この比率は全国平均よりも低いが、一四%と途端に比率が高くなるのである。奈良市は超えると大きな社会問題に至るといわれている。奈良市消防団に関する条例

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正

改

正